

## 会計不正の危機対応～企業はどう備え、どう対処すべきか～

「会計不正」の問題は、対応を誤ると、経営の屋台骨を揺るがす重大リスクにつながりかねません。特に上場会社やその子会社は、四半期決算などの制約が厳しいなかで、過去数年の期間にわたる調査、第三者委員会の設置、原因事実・再発防止策・処分内容等の公表、修正決算と届出・公表、金融庁・金融商品取引所等への対応など、膨大で難しい対応を適切かつ計画的に進める必要が生じます。本セミナーは、典型的な事例を設定し、会計不正の発覚から再発防止策の実行に至るまでの間、会社の内部関係者（業務執行部門、モニタリング部門、調査対策組織、社外役員）と、外部関係者（顧問弁護士、監査法人、第三者委員会、監督官庁、金融商品取引所、証券取引等監視委員会）が連携して、なにをどのように行うべきかの関係性を整理し、企業の対応の「勘どころ」をつかんで頂くことを目的とします。皆様のご参加をお待ちしています。

日 時 2016年1月27日(水)午後2時～午後5時

場 所 東京都港区高輪3-13-1 TKP品川カンファレンスセンター-ANNEX ホール3(裏面地図参照)

内 容 1. フェーズごとの論点抽出と検討

① 会計不正の発覚から対応方針の決定まで 弁護士 布浦信夫氏

② 第三者委員会の設置～調査報告書の作成 弁護士 上村剛氏

③ 財務情報の修正～再発防止策の導入 弁護士 安田博延氏

2. パネルディカッション ～企業として会計不正にどう備え、どう対処すべきか

コーディネーター 弁護士 渡辺久氏

パネリスト 弁護士 中西和幸氏 弁護士 木曾裕氏

弁護士 水沼太郎氏 弁護士・公認会計士 中野竹司氏

株式会社マコル 代表コンサルタント 笹本雄司郎氏

主 催 日本CSR普及協会 後援 日本弁護士連合会

参加費 5,000円(当日申し受けます) 会員弁護士・会員企業(2名まで) 無料

---

日本CSR普及協会 事務局 宛( FAX:03-3583-2699 )切り取り不要  
第2回研修セミナーに出席を申し込みます。【申込締切日: 1月\*\*日(※)】

1. ①企業関係者 ②弁護士(登録番号 ) ③その他( )

2. 住所 〒 (電話) \_\_\_\_\_

(e-mail) \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

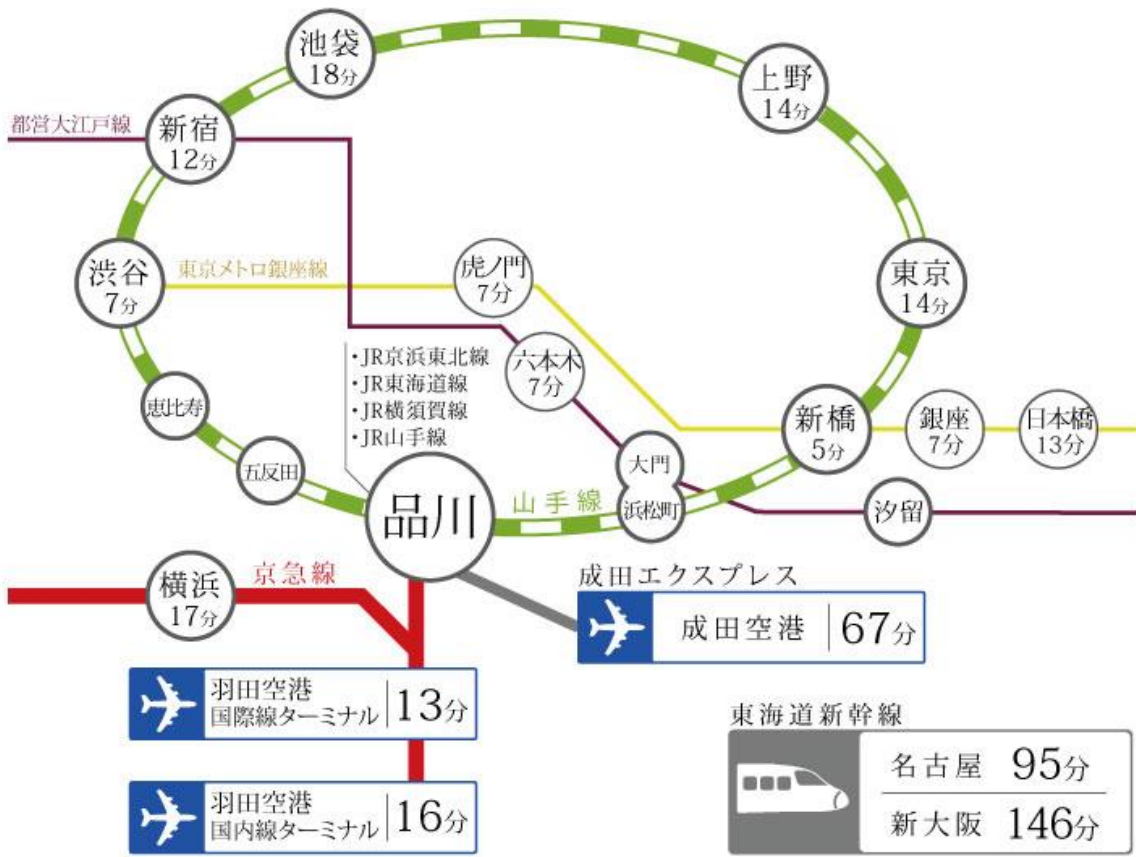
フリガナ

3. 氏名 \_\_\_\_\_ ご所属 \_\_\_\_\_ (企業・部署名/弁護士会名)

4. ① 協会会員 ② 協会理事 ③ 近畿支部会員 ④ 非会員

◎ 問い合わせ先 日本CSR普及協会 (電話 03-3568-3891) <http://www.jcsr.jp>  
ご提供いただいた個人情報は本セミナーに関する連絡以外には使用しません。

日本CSR普及協会2015年度 第4回研修セミナー会場のご案内



問い合わせ先 日本CSR普及協会  
TEL03-3568-3891  
<http://www.jcsr.jp>